

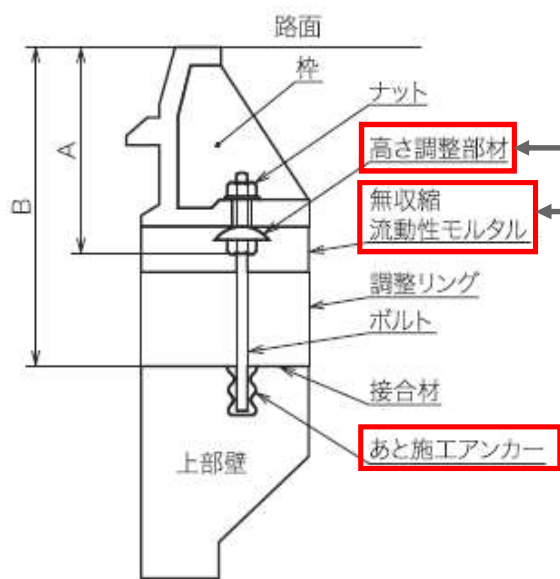


図 B.2－マンホール蓋の高さ確認図

附属書Bより抜粋

- ・高さ調整部材は、枠固定のためにナットを締め付けた際、枠の変形を防止できるものを全てに使用する
- ・枠と上部壁との間に充填するモルタルは、高流動性かつモルタル硬化後に収縮が発生しないもので、短時間で道路開放できる超早強性のモルタルを使用する
- ・あと施工アンカーは設置時に損傷を与えにくいものが望ましい
マンホール内圧が発生した際の枠の飛散防止のため、あと施工アンカーは必要な引抜き強度を持つものを使用する